

私立短期大学図書館協議会

会報

Bulletin of Junior College Library Association

発行者：安部 登巳

発行所：私立短期大学図書館協議会

〒228 相模原市文京 2-1-1

相模女子大学短期大学部図書館内

電話：0427-42-1411

1992. 9 No.31

平成4年度総大会開催

— 前年度の報告と新年度の方針 —

講演と見学会にも多数参加

日時 平成4年5月28日(木) 13:00~16:40

会場 ソニー第2ビル (東京・港区)

出席 49館 (59人) 委任状 222館 計 271館

菅原春雄氏(文教大学女子短大部・理事)の司会により開会。まず安部登巳会長(聖徳大学短大部)が挨拶で次のように述べた。「短大図書館を取り巻く状況は環境の変化—学術情報量の増加、資料形態の多様化等—とともに変わってきているが、現状は取り組まないではいられない問題を多く抱えている。昨年短大設置基準が改正され、質的整備と自己改革努力が求められることとなったが、図書館はどのように対応していくか大きな課題である。そこで考え得るのは資源の共有化であり、教育と結びついた図書館活動の展開であろう。共有化をどんな方法で実現してゆくか、自主的勉学のための利用者教育、ひいては図書館員自身の研修の必要等課題の多い短大図書館界であるが皆様のご協力を得て当協議会の進むべき方向をしっかりと見極めたい。」

引き続き、議事に入った。

議長 相良侯秀氏(福岡女子短期大学)

記録 川井依玖子氏(東京文化短期大学)

議事1. 平成3年度活動報告<吉岡理事>

①会勢(平成4年5月28日現在)

北海道地区 19館 (+1)

東北地区 15館

関東甲信越地区	99館
東海北陸地区	43館 (+1)
近畿地区	72館
中・四国地区	29館
九州(含沖縄)地区	33館 (+1)
計	310館 (+3)

注：()内は平成3年度増加館数

②活動報告(地区活動については会報で報告)

- 1) 平成3年度総大会開催(平成3年5月30日)
- 2) 平成3年度短期大学図書館全国研修会の開催
11月14~15日、古流かたばみ会館、詳細は
会報30号および「短期大学図書館研究 第12
号」(1992)参照
- 3) 会報29・30号の発行と加盟館への配布、29号
には加盟館一覧・追補を掲載、30号には「短
期大学設置基準の改訂と図書館の方向」掲載



- 4) 「短期大学図書館研究」第11号の刊行と加盟館への配布
- 5) 7地区協議会への活動助成
- 6) 全国理事会および本部役員会の開催・運営
- 7) 短期大学図書館関係団体懇談会出席
2. 平成3年度決算報告<毛利理事>
別掲の会計決算資料により報告・承認
3. 平成3年度監査報告<黒住理事>
書類照合審査の結果適正処理を確認との報告承認
4. 役員選出
 - 1) 監査選出：黒住武監査退任に伴う後任監査として、関篤氏(和洋女子短期大学図書館)を承認
 - 2) 会長推薦理事選出：小川禮子理事退任に伴う後任理事として、中村洋子氏(東京立正女子短期大学図書館)を承認

平成4年度全国研修会のご案内

- 日時 平成4年10月22日(木)・23日(金)
- 会場 古流かたばみ会館
- 内容 ①講演「参考業務と書誌」
講師：深井人詩氏(早稲田大学図書館)
- ②講義及実習(参考業務と書誌)
テーマ1 「社会学」
講師：佐野真氏(学習院大学図書館)
- テーマ2 「日本史」
講師：浅岡邦雄氏(白百合女子大学図書館)
- 懇親会 10月22日(木)「摩天楼」(池袋サンシャイン58階)
- 主催 私立短期大学図書館協議会
- 申込・問い合わせ 151東京都渋谷区代々木3-22-1
文化女子大学短大部図書館 平井紀子(03-3299-2391)

- 5・平成4年度活動方針・予算案<毛利理事>
 - 1) 平成4年度総会・講演・見学会開催
 - 2) 全国研修会 10月22、23日を予定
テーマ「参考業務と書誌」
 - 3) 会報 31・32号の発行
 - 4) 「短期大学図書館研究」第12号の刊行および第13号の編集準備
 - 5) 地区活動助成
 - 6) 全国理事会および本部役員会の開催・運営
 - 7) 「私立短期大学図書館総覧 1979」の改訂準備
 - *今年度より出版事業特別会計がなくなってすべて一般会計予算となった。
 - *出版助成、地区参加費の名目で、助成を予算化した。
 - *紀要の発売元を紀伊国屋書店に変更した。
- これらの事業と事業にともなう予算案承認(予算案は別掲参照)

6. 質疑応答

講演と見学会—総会に引続いて—

「学術情報センターにおける目録所在情報サービスについて」 学術情報センター事業部目録情報課長 坂上光明氏

オンライン目録システム、NACSIS-CATおよび、この4月からサービスが開始されたNACSIS-ILLについてシステムの特長や利用法を詳しく説明して頂いた。

「ソニー・メディア・ワールド」見学会
ハイテク技術を駆使した情報メディアの数々に参加者からしきりに感嘆の声があがった。

「地区と本部との交流」の機会を求めて

安部 登巳

今年度から本協議会の新規事業の一つとして、地区総会・研究大会などを利用して、本部役員が年1回の割り地区を順次訪問し、できるだけ多くの地区の方々と直接交流の機会を持つ事業計画をたてました。

本協議会の成立は1977年、他の図書館諸団体に比べ不足はかなり遅かったというものの、その後の成長は比較的順調に推移しました。ところが初動期の10年を過ぎた辺りから、その成長にやゝ鈍化の傾向が顕れたのです。組織活動で大切な事は、お互いのコミュニケーションを緊密にすることにあるわけですが、従来は年に一度の全国理事会が唯一の公式交流の機会でしたので、これでは

全く不十分だったわけです。

そこで、前々からの懸案事項でもあり、全国理事会でもご賛同を得ましたので、前記事業に取り組むことに致しました。本年度はまず中国・四国地区へ出向き、順次他地区とも直接交流を図る予定です。

今や、短大図書館を取り巻く状況は、18才人口の減少を始めとして設置基準の大綱化、自己点検・評価、地域開放、週休二日制、機械化等々大変厳しいものがあります。地区の生の声や実態に直接触れることによって、問題点を共有し、地区活動の活性化に役立つことができればと期待しています。

平成3年度会計決算及び平成4年度会計予算

平成3年度一般会計決算

<収入の部>

勘定科目	予算	決算	差額	備考
会費収入	3,080,000	3,080,000	0	
研修会参加費	810,000	1,460,000	650,000	
雑収入	2,302	4,480	2,178	
前年度繰越金	989,698	989,698	0	
合計	4,882,000	5,534,178	652,178	

<支出の部>

勘定科目	予算	決算	差額	備考
事業費				
年次総大会	100,000	99,412	588	
全国研修会	810,000	1,255,783	- 445,783	
会報	300,000	274,392	25,608	
地区交付金	924,000	918,000	6,000	
地区助成金	500,000	500,000	0	
I F L A会費	40,000	40,618	- 618	
会議費				
本部役員会	180,000	182,943	- 2,943	
全国理事会	180,000	157,789	22,211	
運営費				
交通費	210,000	120,000	90,000	
消耗品費	80,000	36,669	43,331	
通信費	190,000	72,562	117,438	
事務局費	120,000	110,000	10,000	
雑費	100,000	76,460	23,540	
出版会計補填	250,000	269,546	- 19,546	
予備費	898,000	50,000	848,000	総覧準備金
小計	4,882,000	4,171,124	710,876	
次年度繰越金	0	1,370,004	- 1,370,004	
合計	4,882,000	5,534,178	- 652,178	

平成3年度出版事業特別会計決算

<収入の部>

勘定科目	予算	決算	差額	備考
売上収入	340,000	206,750	- 133,250	
賛助会員会費	550,000	589,485	39,485	
前年度繰越金	244,958	244,958	0	
出版会計補填	250,000	269,546	19,546	
合計	1,384,958	1,310,739	- 74,219	

<支出の部>

勘定科目	予算	決算	差額	備考
発送経費	70,000	5,200	64,800	
印刷経費	1,250,000	1,287,750	- 37,750	
編集事務費	30,000	0	30,000	
雑費	20,000	17,789	2,211	
予備費	14,958	0	14,958	
小計				
次年度繰越金	0	0	0	
合計	1,384,958	1,310,739	74,219	

平成4年度一般会計予算

<収入の部>

勘定科目	予算	備考
会費収入	3,090,000	単価10,000×309館
研修会参加費	1,080,000	参加費10,000×80人 懇親会 7,000×40人
賛助会費収入	510,000	広告収入等
出版物売上収入	243,000	紀要等
雑収入	4,996	利息等
前年度繰越金	1,370,004	
合計	6,298,000	

<支出の部>

勘定科目	予算	備考
事業費		
年次総大会	100,000	
全国研修会	1,080,000	
会報	300,000	
紀要	1,051,000	森清先生追悼特集版
地区交付金	927,000	単価 3,000×309館
地区助成金	700,000	
I F L A会費	40,000	単価60,000×7地区+出版 版成280,000(特別助)
会議費		
本部役員会	180,000	
全国理事会	190,000	
運営費		
交通費	210,000	単価15,000×14人
消耗品費	80,000	
通信費	120,000	
事務局費	120,000	
地区参加費	100,000	
雑費	100,000	
総覧刊行引当金	1,000,000	
合計	6,298,000	

<紀要出版方法の変更について>

「短期大学図書館研究」は、第12号より印刷所：新日本印刷から三友社に、発行所が本協議会から：伊国屋書店に変更になりました。紀伊国屋書店が0部買い取り販売して下さい。依って、会員付以外に購入をご希望の方は、最寄りの紀伊国屋店にご注文下さい。より多くの方々に読まれるものと期待しています。

原稿募集—「短期大学図書館研究」第13号—

「短期大学図書館研究」13号の原稿を募集します。図書館に関する研究論文、日常業務での調査報告、会員校の皆様のご投稿をお待ちしています。

枚数：原稿用紙(22×15字)30枚前後

締切：平成5年1月末

送付宛先：〒112東京都文京区大塚1-5-2

跡見学園短期大学図書館 平塚悦子 03(3943)13

地区活動報告 - 30号以後 -

<北海道地区>

・1992年度総会

10館16名が出席、札幌大谷短期大学を会場に下記の通り行なわれた。なお、総会に先立って役員会も開催された。

日時：1992年5月14日(木)14：00～16：00

議事：(1)1991年度活動報告（承認）

(2)1991年度報告、監査報告（承認）

(3)1992年度活動方針（承認）

(4)1992年度予算案（承認）

(5)平成5年度全国図書館大会の運営について

(6)情報交換

・未加盟館の加入依頼（7館）…大学併設館にも依頼

・1992年度研修会（予定）……………以下

私立短期大学図書館協議会

北海道地区協議会1992年度研修会

開催日時 1992年8月28日(金)14：00～16：00（講演）

1992年8月29日(土)10：00～15～00（研修会）

開催場所 札幌大谷短期大学

テーマ：「AV資料と図書館」

【講演会プログラム】

* 講演 14：20～16：00（大谷記念ホール）

演題 「AV資料と著作権」

講師 松岡新平氏（日本音楽著作権協会専務理事）

* 音楽演奏16：10～16：30（大谷記念ホール）

赤坂孝吉氏（ギター）

・参加対象 私短協北海道地区会員、道内関係機関

【研修会プログラム】

* パネルディスカッション10：00～12：00（特別教室）

テーマ 「AV資料と設備、サービスの問題点」

パネラー 菅 吉弘氏（札幌市視聴覚センター所長）

黒川 武氏（北星学園女子短期大学図書館長）

溝渕忠雄氏（静修短期大学LIM専門員）

質疑応答 11：20～12：00

* 情報交換 13：00～15：00（特別教室I）

司会 浅井怜子氏（北海道女子短期大学図書館課長）

・参加対象 私立短期大学図書館協議会北海道地区協議会会員

<東北地区>

・加盟館（15館）の館員名簿調査

・平成4年度事業計画・予算案を加盟館に送付、承認を得る

・5月27日(木)全国理事会、5月28日(木)総会

・見学会に出席

<平成5年度事業計画>

1、総会（年1回）

研修会と同時に開催

2、研修会（年2回）

全国研修会、地区研修会

3、見学（年1回）

4、地区支部会報・報告書の発行（年1回）

5、幹事会（随時）

6、本会への加盟推進を行なう

・平成4年度総会・研修会を下記要領で開催予定

日時：平成4年9月26日(土)午後1時～

場所：桜の聖母短期大学会議室及び図書館

研修内容

・コンピュータ化への事例発表

・デモンストレーション

〔図書館管理システムLICSU

J-BISC、N-BISC

・その他

<関東甲信越地区>

3月16日 第4回幹事会（目白学園総合図書館）

議題 ①雑誌リストについて ②総会及び見学会について ③その他

5月11日 第1回幹事会 総会開催について（目白学園総合図書館）

6月4日 総会（神奈川近代文学館）

議題 ①活動報告 ②決算報告 ③活動計画 ④予算案 ⑤その他見学会 神奈川近代文学館と大仏次郎記念館

4日 第2回幹事会 ①合宿研修会について ②総会反省会

20日 合宿研修会下調査（箱根）

会勢 99館

＜東海・北陸地区＞

1、平成4年度第1回幹事会

日時：平成4年4月28日(木)AM10:30～PM15:00

場所：愛知女子短期大学

出席者：9校16名

- 議題：(1)平成3年度事業報告・決算及び監査報告
 (2)平成4年度・5年度役員校担当業務について
 (3)平成4年度事業計画案・予算案について
 (4)平成4年度総大会について
 (5)研修・会報委員会
 (6)その他

2、平成4年6月11日、PM18:00～20:30、名古屋クラウンホテル（名古屋市中区栄一丁目8-33）において交流会を行った。

3、平成4年度第2回幹事会

日時：平成4年6月12日(金)AM9:20～AM10:00

場所：名古屋自由学院短期大学

出席者：9校14名

- 議題：(1)平成4年度総大会議事運営について
 (2)平成4年度研修会について
 (3)会報24号について
 (4)その他

4、平成4年度総大会

日時：平成4年6月12日(金)AM10:00～PM15:30

場所：名古屋自由学院短期大学

出席者：27校44名

＜総会＞

会長（愛知女子短期大学図書館長）荻原啓作先生、名古屋自由学院短期大学 学長 種橋正徳先生、名古屋自由学院短期大学図書館長 浅野 清先生の開会挨拶に続き、議長に、名古屋自由学院短期大学図書館長 浅野 清先生を選出し、議事に入る。

議事

I、会勢報告

岡崎学園国際短期大学 加盟により43館

II、承認事項

- a、平成3年度事業報告及び決算報告
 b、平成4・5年度役員改選
 c、平成4年度事業計画および予算案

III、報告事項

- a、北陸部会活動報告（敦賀女子短期大学）

IV、審議事項

- a、平成4年度総大会会場校について
 （愛知女子短期大学に決定）
 b、平成6・7年度の会長校について
 c、その他（北陸学院短期大学に決定）
 質疑応答のうえ、すべて承認される。

＜講演会＞

「古文書の照会・掲載手続きについて」副題「佐々成政古文書について」と題して名古屋自由学院短期大学図書館長 浅野 清先生が掲載許可手続きの実例について講演された。

＜見学会＞

総会、講演会終了後、チャータしたバスに乗り、明治村に行き、昼食。各自自由行動にて明治村内を見学、午後3時半すべての日程を終了。

5、加盟館申し込：愛知学院短期大学図書室

平成4年度6月19日

総会終了後のため、第3回幹事会、研修会時（平成4年10月9日(金)）、新規加盟館報告を予定。

＜近畿地区＞

- 1、会勢 加盟館73館（地区所在館：96 加盟率：76%）（平成4年7月1日 現在）

2、活動報告

①総会

日時：平成4年5月23日(土)午後1時30分～2時40分

場所：大阪女学院短期大学 参加者34館 50名

議事次第

- 1、会長挨拶大阪女学院短期大学図書館長岡本信行
 2、議長選出
 3、議事

イ、平成3年度会勢・活動報告

平成3年度中に4大学の校名変更があった
 関西外国語短期大学→関西外国語大学短期大学部
 湊川相野学園女子短期大学→湊川女子短期大学
 聖隷学園聖泉短期大学→聖泉短期大学
 帝国女子短期大学→大阪国際女子短期大学

ロ、平成3年度会計報告

ハ、平成3年度会計監査報告

以上2件について報告・説明があり承認された

ニ、平成4年度役員承認

会長館より平成4年度役員紹介があり承認された。新役員は次のとおり

会長館 羽衣学園短期大学図書館

幹事館 プール学院短期大学図書館

幹事館 大阪成蹊女子短期大学図書館

幹事館 大阪女子短期大学図書館

監査館 大阪キリスト教短期大学図書館

ホ、平成4年度事業計画

〔事業計画1〕平成3年度の活動報告のように研修会を5回程度予定している。なお5月23日総会后第1回研修会を行なう

〔事業計画2〕平成3年度より引き継ぎ事業として雑誌目録の発行を行う

〔事業計画3〕地区協議会加盟館の「相互利用マニュアル」をもとに共通閲覧券のようなものを発行する方向で幹事会で協議して行く。その際各館の事情等を知るうえでアンケート調査等を実施する

以上の3事業計画案が会長館より提案され、承認された

へ、平成4年度予算(案)について

標記の件について会長館より別紙予算(案)が提案され承認された

〈雑誌目録について〉

私立短期大学図書館協議会 近畿地区図書館協議会はすでに「近畿地区私立短期大学雑誌目録1987版 昭和61年7月1日現在」を発行しており、その継続事業として今年度新雑誌目録の発行を予定している。この目録は、学総目に掲載されているもののほかに、当地区の私立短大が所蔵している雑誌を網羅的に掲載するものである。なお、情報の流通を考え、学術的価値からみてさほど影響を持たないものについては、ガイドラインを設けて削除するなど利用に対して充分価値あるものを発行することとしている

②研修会

〈第29回研修会〉(会報30号のつづき)

平成4年3月4日(木) 13.00~16.30 (於日本出版販売株式会社)

西日本流通センター見学

参加者 加盟館23館31名 未加盟館2館3名 計25館34名

〔この研修会は、図書を受け入れる図書館がその発注した図書資料がどのような流通経路で納入されるか、発注から納入までの日数、事故伝票の処理、装備等の処理などについて実際の本の抜き取りなどの現場見学を含めて有意義な研修会となった〕

〈第30回研修会〉

平成4年5月23日(土)15.00~17.00

(於大阪女学院短期大学)

講師：学術情報センター目録情報課 坂上光明課長

テーマ：「学術情報センター ILLシステム」

参加者：加盟館38館 55名 未加盟館2館 3名 計40館58名

上記のテーマについて学術情報センターから配布された資料をもとに説明があり、ILLについての理解、また資料の検索に関して学術情報センターの利用の仕方などを研修することが出来た。その後、活発な質疑があり学術情報センターへの関心が高まった

〈第31回以後の研修会は総会資料の事業報告のとおり実施する予定である〉

3、活動報告 II

「雑誌目録 改訂版」編集

4、平成3年度会議開催記録

「雑誌目録 改訂版」編集委員会

第1回 平成3年7月4日(木)14.30~17.00

第2回 平成3年10月17日(木)14.00~17.00

第3回 平成3年10月31日(木)14.00~17.00

第4回 平成3年12月5日(木)14.00~18.00

第5回 平成4年1月16日(木)14.30~19.00

第6回 平成4年2月27日(木)13.30~19.00

第7回 平成4年5月7日(木)13.30~16.30

幹事会

第1回 平成3年6月6日(木)9.30~13.00

第2回 平成3年7月10日(木)14.00~17.00

第3回 平成3年9月5日(木)9.30~12.00

第4回 平成3年11月28日(木)13.30~17.00

第5回 平成4年1月16日(木)14.00~14.30

第6回 平成4年3月4日(木)10.00~12.00

第7回 平成4年4月15日(木)13.00~17.00

第8回 平成4年5月15日(金)14.00~17.00

第9回 平成4年5月21日(木)14.00~17.00

短期大学図書館関係団体懇談会(第8回)

日時 1992・3・30(月) 午後2時~5時

会場 日本図書館協会

出席者 日本私立短期大学協会図書館研究委員会

私立短期大学図書館協議会

公立短期大学図書館協議会

東京都私立短期大学協会図書館研究協議会

日本図書館協会短期大学図書館部会

概要：はじめに主催者側JLA短大図書館部会長安部 豊巳氏より開催趣旨の説明のあと同氏により司会進行、まず自己紹介・次いで各団体の一年間の報告と次年度行事予定の紹介・その後自由討議及び情報交換で共通な話題、課題に花が咲いた。

<中国・四国地区>

安部会長・毛利理事を迎えて—第7回私立短期大学図書館中国、四国地区協議会総会・研修会開催！（当番校）聖カタリナ女子短期大学付属図書館

- 1、日時 1992年7月29日(木)＜10：00～19：00＞
- 2、会場 にきたつ会館（公立学校共済宿泊所）—松山市道後姫塚
- 3、日程 (1)受付 ＜10：00～10：30＞
(2)総会及び本部長挨拶
(イ)開会挨拶 (ロ)経過報告 (ハ)会計報告 (ニ)監査報告 (ホ)その他
(3)私立短期大学図書館協議会会長 安部登巳先生
「あすの短大図書館のめざすもの—現状と展望」
(4)講演 ＜13：00～14：30＞
・講師 東京大学教授（図書館学）
長 沢 雅 男 先生
・「参考業務のめざすもの—なにをどのようにサービスするか」
(5)記念撮影 ＜14：30～15：00＞
(6)研修会（承合事項、協議事項）15：00～16：30
(7)懇談会 ＜17：00～19：00＞
(8)散会（閉会挨拶）

◎実務研修会

- (1)日 時 7月30日(木)＜9：30～11：30＞
(図書館見学と研修)
- (2)会 場 聖カタリナ女子大学聖カタリナ女子短期大学付属図書館（北条市北条660 スクールバスにて移動）
- (3)講 師 日本図書館協会調査委員会調査委員長
毛 利 和 弘 先生
- (4)研修要項
 - 1) 当面する大学、短大図書館の諸問題
 - ・コンピュータ化と予算の確保
 - ・開館時間の延長問題
 - ・寄贈図書の評価と処理
 - ・不明図書等の処置と措置
 - 2) 図書館職員の研修
 - ・職員の質的向上策
 - ・アルバイト、臨時職員等について
 - ・外国語に対する研修（中国語、ハングル語、インドネシア語等）
 - 3) 図書館のめざすもの
 - ・新しい図書館建築のしるべ
 - ・破棄すべき図書基準
 - ・CD、LD等の視聴覚資料のあり方—図書館からみて

中国・四国地区協議会研修会に参加して

関東甲信越地区理事 毛利和弘

7月29日30日に中国・四国地区協議会研修会が四国の松山にて開催された。安部会長と私が、地区活性化の名目で初めて地区研修会に参加することになった。安部会長からは、講話があり、私は、翌日の実務研修会の講師として任務をおおせつかった。

研修会の参加者は、行き届いた広報とメイン講師に東京大学の長沢雅男先生を招いたこともあり、講演会には、中国・四国地区の国公私立大学や公共図書館館長をはじめ館種を越えた65名の館員参加となった。これは、この地区ではかってないことであつたとお聞きしたが、本部参加者としても大変嬉しいことであつた。

研修会の内容は、総会に始まり、会長の講話、講演会、記念撮影、承合事項・協議事項、懇親会、翌日の実務研修会と続く。会そのものは、一泊2日の研修会であつたこともあり、大変盛況であつたが、総会で「こうした会がまるで花火のように単発でなく、何とか継続してできるようにならないか」という提案があつたが、地区の活動の難しさを体験した日でもあつた。

地区が活発にならない原因として、研修会が魅力的でない、図書館の研修会が多いので制約される等々があげられたが、古くて新しい問題であることを改めて印象付けられた。

図書館の研修会は、他の部局より数も多く、制約されやすい傾向を持っているが、ではなぜ研修会が多いのか、よく考えてみる必要がある。図書館は、教育施設であり、教育効果をより高めるための機関である。図書館の仕事は、どちらかというとうち関係に位置付けられる。教育に必要な資料は、自館の資料だけで当然不十分であるため、相互協力が不可欠となる、相互の情報交換や最近の動きを知る必要がある。相互に協力するためには、資料整理にも共通性を持たせなければならない、自館独自の活動ができないならどうしても他の館種との連携を欠かせない、次々に出される有用な資料の研究をも欠かすことはできない。こう考えると、研修の機会が多いことは、図書館業務をきちっと行い、教育効果をより高めるために必要不可欠なものであることに気が付く。もし、法人側から苦情の一つでもあれば、その必要性を十分説明し、理解を得る必要があると思う。新大学設置基準によって、資料の相互利用が明文化された。相互貸借をスムーズに行うには、相当なる事務協議や情報変換を必要とすることになり、今後ますますその必要性が高まることは必至であろうと思う。まずは図書館が、必要性をしっかりと認識する必要がある。

〈九州地区〉

1. 平成4年度総会および研修会

日 時：平成4年4月23日（木）

13. 00～17. 00

場 所：福岡ガーデンパレス

会長館：東筑紫短期大学

当番館：九州大谷短期大学

参加者：27館50名、オブザーバー3館3名

1) 総会

(1) 新規加盟館紹介

東海大学福岡短期大学図書館

久留米信愛女学院短期大学図書館

(2) 報告事項

平成3年度の会勢・事業・決算および監査

(3) 次期役員館選出（平成4～5年度）

会長館 福岡女子短期大学

幹事館

大分・北九州 西南女学院短期大学

福岡 第一保育短期大学

佐賀・長崎 玉木女子短期大学

熊本 中九州短期大学

鹿児島・宮崎・沖縄 沖縄キリスト教短期大学

当番館（平成5年度）中九州短期大学

「ニューズレター」編集館

第一保育短期大学

監査館 第一保育短期大学

(4) 審議事項

平成4年度の事業計画と予算案について

(5) 承合事項

a. 非売図書の価格のつけ方 純心女子短期大学

b. 文献複写依頼について 中九州短期大学

c. 新聞・雑誌の廃棄基準・処理方法について

中九州短期大学

d. 教員貸出資料の紛失処理について

鹿児島短期大学

e. 地域開放利用促進について

佐賀女子短期大学

2) 研修会

〈事例発表〉 AV資料を利用したの発表

- (1) もっと学生に近づきたい！：魅力ある図書館をめざして（スライド）

宮崎女子短期大学 河野 智子

- (2) 雑誌について：短期大学図書館サービスのあり方（スライド）

福岡女子短期大学 下條 瑞恵

- (3) ビデオライブラリー開設から2年が過ぎて：その現状と問題点（ビデオ）

西日本短期大学 坂口 裕美子

- (4) 図書館におけるレファレンス業務（ビデオ）

九州大谷短期大学 合戸 智美

2. 平成5年度総会・研修会

日 時：平成5年4月22日

場 所：熊本メルパルクホール（予定）

3. 会長館事務引継

日 時：平成4年5月14日

場 所：東筑紫短期大学（前会長館）

4. 会長館と第一保育短期大学（福岡ブロック幹事館）

の打ち合わせ（第1回）

日時：平成4年6月11日

場所：福岡女子短期大学（現会長館）

出版助成（特別助成）について

従来の特別助成が、出版に関するものに限定して助成してまいりましたが、地区の積極的な活動を支援するために増額を計り、費目名も出版助成金とし、性格を明確にさせていただきました。総枠は、28万円です。各地区の申請状況を見て、本部理事会にて決定させていただきますので、計画がある地区は、早めに申請をして下さい。遅くなりますと予算枠がなくなることもあります。

申請をする場合下記の点に留意して下さい。

1、書式 自由形式

2、横書き

3、B5サイズ

4、記入事項

①件名 ②目的 ③配布対象・数 ④詳細が入った見積もり ⑤刊行時期 ⑥その他審査に必要と思われる資料。

5、送付先

相模女子大学短期大学部図書館 吉岡馨彦 彦（庶務担当理事）

〒228 相模原市文京2-1-1

電話 0427-42-1411（内線400）

短大図書館めぐり 一第26回一

札幌大谷短期大学図書館

知性とゆとりの象徴



本学の教育・研究センターとして、小規模ながら効率よく機械化され、利用者に快適な図書館を構築するという主旨で、19

90年11月に新図書館が完成した。

次に建築概要と特色、資料構成、今後の課題を述べる。

- 1、建築年月日 平成2年11月30日
- 2、構造 鉄筋コンクリート（一部鉄骨）・4階（一部5階）建の内1、2F部分
音楽ホール・アトリエ・研究室併設
- 3、規模と内容（図書館専用部分）

集密書庫	220㎡ キャレル	4席	60,000冊収蔵
開架書庫	(閲覧室1.2F)		40,000冊収蔵
閲覧室	942㎡	49席	(内キャレル15席)
AVコーナー	48㎡	16席	
メディアサービスコーナー	17㎡	6席	
検索コーナー	(カウンター部分)	3席	
館長室	35㎡		
事務室	85㎡		
合計	1,347㎡	78席	100,000冊収蔵

4、特色

- ①コンパクトで機能的
- ②吹き抜けのある、明るくて快適な環境
- ③キャレルコーナーを3か所設け、落ち着いて読書できる書齋風な趣
- ④資料の配架は3科（保育・音楽・美術）の特色を出し、コーナーごとにまとめ、関連資料を効率よく閲覧できる
- ⑤6万冊収蔵の電動集密書庫も開放され、利用し易い
- ⑥ブックディテクションシステムを導入し、入館者数のカウントと資料の紛失を防止
- ⑦機械化（パソコン→ミニコン）により、利用の効率を上げ、特に外部データベースの利用によって、小規模図書館の二次資料不足を即時的に解決
- ⑧図書資料とAV資料の有機的な結び付け（分類番号など）

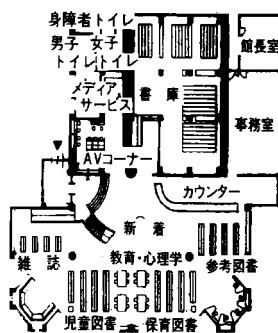
5、資料構成

- ①総資料費における各資料別比率
・図書68% ・雑誌新聞17% ・視聴覚資料15%
 - ②内容的特色——幼児教育・音楽・美術の専門書を重点収集、結果として、児童図書・楽譜・美術画集・クラシック音楽AV・美術スライドが多い
 - ③特殊コレクションとして、本学の教育の精神的基盤となる親鸞を中心とした仏教書を収集、現在3,000冊近く、道内では定評を得ているのが見真文庫
- 6、サービス面の配慮——少ない資料を最大限に有効利用するため次のようなきめ細かなサービスを心掛けている
- ①内容細目、多数著者の検索
 - ②雑誌・紀要のコンテンツサービス
 - ③新聞記事の切り抜き
 - ④テーマごとの書誌づくり

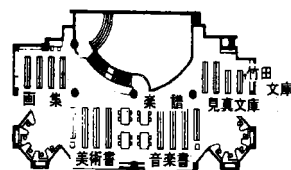
7、今後の課題

- ①限られたスペースの有効利用をモットーに電子出版資料の積極的受入と、他館の協力の下に分担収集を迫られる
- ②メディアサービス部門では、最新の機器・設備とAV・図書資料の多角的な利用を推進する
- ③建築面積の制約上、実現できなかった、ミニAVホール、ワークショップ、展示・掲示などの対策
- ④地域への開放を図り、サービスの拡大を図る
新館ができて、学内の利用者数は倍増したが、利用レベルの面で喜んでばかりいられない。資料の充実、利用者教育、独自のデータベース作りなど、基本的な命題を掘り下げなければならない。（佐々木純子）

館内配置図



1F



2F

— 本 部 報 告 —

○会 勢

北海道	19	近 畿	73
東 北	15	中国・四国	29
関東・甲信越	99	九 州	32
東海・北陸	44	合 計	312

○新規加盟館

①久留米信愛女学院短期大学図書館

〒 830 福岡県久留米市御井町2278-1

☎ 0942-43-4531

②岡崎学園国際短期大学図書館

〒 444-35 岡崎市本宿町字上三本松6-2

☎ 0564-48-7811

③東洋食品工業短期大学図書館

〒 666 兵庫県川西市南花屋敷4-23-2

☎ 0742-47-8397

④愛知学院短期大学図書室

〒 464 名古屋市千種区楠元町1-100

☎ 052-751-7561

<本部役員会>

平成4年度第1回

日 時：4月2日(木) 14:00~17:00

会 場：東京文化短期大学図書館

議 題：

- ①「短期大学図書館研究」第12号について
- ②平成3年度決算について
- ③平成4年度本部役員人事について
- ④平成4年度事業計画及び予算案について

平成4年度第2回

日 時：4月25日(土) 14:00~17:00

会 場：日本経済短期大学図書館

議 題：

- ①「短期大学図書館研究」第12号について
- ②平成3年度決算について
- ③平成4年度予算案について
- ④平成4年度全国理事会及び総大会について

平成4年度第3回

日 時：6月17日(水) 10:00~13:00

会 場：文化女子大学短期大学部図書館

議 題：

①平成4年度全国研修会について

②「短期大学図書館研究」第13号について

③会報第31号について

<全国理事会>

日 時：5月27日(水) 12:00~15:00

会 場：フォーラム・エイト(渋谷)

議 題：

①各地区活動報告

②平成4年度総大会について

<本部役員人事>

5月28日に開催された平成4年度総会において、次の本部役員人事が承認された。

①監査の交替：黒住 武氏(和洋女子短大図書館)の後任に、関 篤氏(和洋女子短大図書館)が就任された。

②理事の補充：欠員であった本部役員(理事)に中村 洋子氏(東京立正女子短大図書館)が就任された。(研修会担当)

出版事業特別会計廃止について

出版事業特別会計が廃止になりました。理由は、従来の出版会計の殆どが、『紀要』に関するものでありましたが、その『紀要』の印刷及び発行、また販売を全て紀伊国屋書店にお願いすることになりました。これより、紀要担当理事の業務の合理化をはじめ販路の拡大が可能になり協議会の活動が広く知られることになります。

以上の変更により、出版会計を設ける必要が会計報告上なくなりましたので、一般会計に統合し、書籍売り上げの勘定科目にて処理することになりました。これは、先般の総会にて審議され了承されましたので、お知らせいたします。

◀ 編集後記 ▶

会報第31号をお届けします。30号までの総目次を本号に掲載することは前から予定をしていましたが、いざ取りかかってみるとなかなか進まず時間ばかり過ぎてしまいます。タイトルや記者者を機械的に拾っていけば出来る筈ですが、つつい記事を読んでいたりします。でもその分協議会の歩みが鮮明になって面白い読み物でもあります。もし会員校の皆様にもこの機会にもう一度眼を通して頂けたらと思います。全国理事会で、地区理事の方から、紙面の工夫のご意見も出ました。努力したいと存じます。(川井)

私立短期大学図書館協議会会報

— 総 目 次 — (No.1～No.30)

<凡 例>

1. 会報No.1～No.30の掲載記事を収録した。ただし、広告、連絡事項、編集後記等は除外した。
2. 行事にはその開催年月日を〔 〕内に付記した。
3. 連載された記事は、< >で囲んだ。
4. 書名、誌名は、『 』で囲んだ。
5. 写真が掲載されている場合は㊦で表した。
6. 記事題名、連載回数、副題名、著者名（一部記事では除外）、掲載ページの順に記入した。

No.1 (1977.12)

- 協議会発足にあたって — 会長あいさつ — …… (もり・きよし) …… 1
- 創立総会 [52.9.29] 議事録 — 私立短期大学図書館協議会 — …… 1～3
- <会員校の声>第1回 …… (杉山敏子) …… 3
- <短大図書館めぐり>第1回 — 東筑紫短期大学図書館 — …… 4
- <地区協議会活動報告> …… 4～5
- <事務局報告> …… 6～7
- 私立短大図書館協議会の歩み<昭和51年～昭和52年> …… 7
- 私立短期大学図書館協議会 昭和52.53年度役員名簿 …… 7
- 私立短期大学図書館協議会加盟館名簿 …… 8～10

No.2 (1978.7)

- 近頃思うこと …… (川崎文策) …… 1～2
- 全国理事会 [53.5.25] 議事録 …… 2
- <地区協議会活動報告>㊦ …… 2～4
- <短大図書館めぐり>第2回—國學院大學栃木短期大学図書館— ㊦…(片山喜八郎) …… 4
- <事務局報告> …… 5～6
- <会員校の声>第2回 …… (高城弘子) …… 6
- 私立短期大学図書館協議会新加盟館 …… 7
- 事務局通信 …… 8

No.3 (1978.12)

- 第2回総会 [53.10.13] 議事録 …… 1～2
- <短大図書館めぐり>第3回 — 北海道武蔵女子短期大学図書館 — ㊦…(坂本龍三) …… 2

- 議員連盟・三全総・全図連のこと …… (もり・きよし) …… 3
- 我々の罪を開くもの …… (川崎文策) …… 3～4
- <会員校の声>第3回 …… (林たつえ) …… 4
- <地区協議会活動報告> …… 5～6
- <事務局報告> …… 7
- 私立短期大学図書館協議会新加盟館 …… 8
- 私立短期大学図書館協議会役員 …… 8

No.4 (1979.6)

- 昭和54年度総会 [54.5.31] 議事録 ㊦ …… 1～2
- <短大図書館めぐり>第4回 — 愛知淑徳短期大学図書館 — ㊦ …… 2
- 九州地区の私立短大図書館 …… (安部登巳) …… 3～4
- <会員校の声>第4回 …… (仲井道子) …… 4
- <地区協議会活動報告> …… 5～6
- <事務局報告> …… 7
- 昭和53年度決算 …… 8
- 昭和54年度予算 …… 8
- 『私立短期大学図書館総覧』刊行について …… 9
- 私立短期大学図書館協議会役員 …… 9
- 私立短期大学図書館協議会新加盟館 …… 10

No.5 (1979.12)

- 今年の短大図書館界の動き …… (菅原春雄) …… 1～2
- 声の欄：図書館相互協力を考える (上沢田浩) …… 2
- <短大図書館めぐり>第5回 — 山形女子短期大学附属図書館 — ㊦… …… 3
- <地区協議会活動報告> …… 3～5
- <事務局報告> …… 5～6
- 文献紹介 …… 6
- 私立短図協の歩み [53～54] …… 7
- 『短期大学図書館研究』編集・刊行について …… 7
- 私立短期大学図書館協議会新加盟館 …… 8

No.6 (1980.7)

- 昭和55年度第4回私立短図協総会 [55.6.4] 開く …… 1～2
- ふぐるま …… (もり) …… 2
- 昭和54年度決算 …… 3
- 昭和55年度予算 …… 3

『私立短期大学図書館総覧』特別会計……………	3
<会員校の声>第5回……………(高島涼子)……………	4
『総覧』の分析編9月刊行……………(杉山)……………	5
『関東甲信越地区私立短期大学雑誌総合目録』	
編集経緯報告……………	5
私立短期大学図書館協議会役員……………	5
<地区協議会活動報告>……………	6～8
『短期大学図書館研究』の案内……………	9
<事務局報告>……………	9～10
<事務局通信>……………	10

No. 7 (1980.12)

短大図書館 — 80年代の課題 — ㊦……………	
……………(菅原春雄)……………	1～2
資料交換コーナー……………	2～3
<短大図書館めぐり>第6回 — 鹿児島短期大 学附属図書館 — ㊦……………	3
<事務局報告>……………	4
<短大図書館めぐり>第7回 — 上田女子短期 大学附属図書館 — ㊦ ……(長張和子)……………	4
<地区協議会活動報告>……………	5～7
私立短期大学図書館協議会出版物案内……………	7
私立短期大学図書館協議会新加盟館……………	8

No. 8 (1981.7)

これからの短大図書館のあり方を考える……………	
……………(安部登巳)……………	1～2
昭和56年度総・大会 [56.5.29] 記録……………	2～4
昭和55年度決算……………	4
昭和56年度予算……………	4
昭和55年度出版事業特別会計決算……………	4～5
昭和56年度出版事業特別会計予算……………	5
<地区協議会活動報告>……………	5～8
<事務局報告>……………	8～9
私立短期大学図書館協議会出版案内……………	9
昭和56・57年度私立短大協役員紹介……………	10
<短大図書館めぐり>第8回 — 福岡女子短期 大学図書館 — ㊦……………(手島美智子)……………	10
『短期大学図書館研究』第2号目次一覧……………	11
<事務連絡>……………	11
<図書館関係行事>……………	11
私立短期大学図書館協議会新加盟館……………	12

No. 9 (1981.12)

短大図書館の電算化によせて…(渡辺敏一)……………	1～2
---------------------------	-----

雑誌総合目録の効用についての断想 —	
分担保存の第一歩を! — ……(瀬古輝子)……………	2～3
<会員校の声>第6回……………(天野信定)……………	3
<短大図書館めぐり>第9回 — 松蔭女子学院 大学・松蔭女子学院短期大学図書館 — ……	4
<地区協議会活動報告>……………	4～6
<事務局報告>……………	6～7
短大図書館めぐり……………	7
私立短期大学図書館協議会新加盟館……………	7
私立短期大学図書館協議会出版物案内……………	8

No. 10 (1982.7)

創立5周年を迎えて……………(私立短 期大学図書館協議会会長: もり・きよし)……………	1
昭和57年度私立短大協総会 [57.5.19] 記録……………	2
昭和56年度一般会計<決算書>……………	2
昭和57年度一般会計<予算書>……………	2
出版事業特別会計昭和56年度<決算書>……………	3
出版事業特別会計昭和57年度<予算書>……………	3
第1回短期大学図書館全国研修会 [57.5.19] — 全国から150名参加 — ㊦……………	3～4
<地区協議会活動報告>……………	4～7
昭和56年度私立短期大学図書館関係の動き……………	7
<事務局報告>……………	8～9
私立短期大学図書館協議会新加盟館紹介……………	9
出版物案内 — 私立短期大学図書館協議会 — ……	10

No. 11 (1982.11)

創立5周年特集	
東海北陸地区協議会の創立に思う…(林 勇一)……………	1
短大協の設立から参加できて…(前川和子)……………	2
短大協に入会して…(村上幸義)……………	2～3
創立5周年を迎えて…(村上博子)……………	3
小さいことは良いことだ…(瀬古輝子)……………	3～4
歌声よ、おこれ…(渡辺敏一)……………	4
私立短期大学図書館協議会会報総目次 (No.1～No.10)……………	5～6

No. 12 (1983.2)

図書館業務へのマイコンの徹底的活用—昭和58年度短期 大学図書館全国研修会のご案内…(渡辺敏一)……………	1
老残剩語: 図書館は、ありがたい…(奎郎)……………	2
<地区協議会活動報告>……………	3～6
<会員校の声>第7回—学園史資料と図書館の役割……………	
……………(前川ひろみ)……………	7

- 私立短期大学図書館協議会新加盟館紹介（会報10号以下追加）……………7
- <短大図書館めぐり>第10回—聖霊女子短期大学図書館— ㊦……………（三浦万理子）…8
- <事務局報告>……………8～9
- 昭和57年度私立短大図書館研修会概要……………9
- 出版物案内—私立短期大学図書館協議会……………10
- No. 13 (1983.9)**
- 第2回短期大学図書館全国研修会〔58.8.1～6〕記録1～2
「マイコンによる図書館業務処理」の研修会を終えて…
…㊦……………（渡辺敏一）…2～3
- 昭和58年度私立短函協総会〔58.8.5〕記録……………3
- 昭和57年度決算……………4
- 昭和58年度予算……………4
- <会員校の声>第8回……………（長沢喬子）…5
- 昭和58・59年度私立短函協役員紹介……………5
- <短大図書館めぐり>第11回—学習院女子短期大学図書館—
……………（鈴木一男）…6
- <地区活動報告>……………7～9
- 私立短函協の歩み<昭和55年度～昭和57年度>…9～10
- 新刊紹介—『中国書物物語』—……………（もり・きよし）…10
- <事務局報告>……………11
- 『短期大学図書館研究』第4号目次紹介……………11
- 図書館員による利用教育ワークショップ〔58.9.1～2〕…11
- 廉価本の紹介コーナー……………12
- 本協議会々々もり・きよし先生喜寿迎える……………12
- No. 14 (1984.2)**
- <地区活動報告>—東海・北陸地区で図書館実務講座開講等……………1～4
- 入会案内……………4
- 私立短期大学図書館協議会地区別加盟館一覧表（59.1現在）……………4～5
- 『長野県私立短期大学図書館雑誌1983』刊行される…5
- 私立短期大学図書館協議会規約……………6～7
- 地区協議会通則……………7
- <会員校の声>第9回—件名目録について：辞書体目録から独立させて—……………（鷲谷由美）…8
- <短大図書館めぐり>第12回—大谷女子短期大学図書館—
…㊦……………（前川和子）…9
- <短大図書館めぐり>第13回—目白学園女子短期大学図書館—
……………（中林美智子）…10
- 分類記号の「助記性」という造語は（もり・きよし）10～11
- <事務局報告>……………11
- 出版物案内—私立短期大学図書館協議会……………12
- No. 15 (1984.7)**
- これからの図書館員……………（中村初雄）…1～2
- 昭和59年度総会〔59.5.25〕記録…㊦……………3
- 会長辞任のあいさつ……………（もり・きよし）…4
- 森先生に対する謝辞……………（坂本龍三）…4
- 昭和58年度決算……………5
- 昭和59年度予算……………6
- <短大図書館めぐり>第14回—関東学院女子短期大学図書館—
…㊦……………（松本久子）…6
- 私立短期大学図書館協議会規約……………7～8
- <会員校の声>第10回—マイコンをとりいれて—
……………（岸本正治）…9
- 森清会長在任中の本協議会の発展状況……………10
- <短大図書館めぐり>第15回—プール学院短期大学図書館—
…㊦……………（北本美千子）…11
- 短大図書館関係研修会案内〔昭和59年度〕……………11
- <地区活動報告>……………12～14
- 『短期大学図書館研究』第5号目次紹介……………14
- <事務局報告>……………15
- 出版物案内—私立短期大学図書館協議会……………16
- No. 16 (1985.1)**
- 短期大学図書館の現状と問題点…（鈴木英二）…1～2
- マイコンによる図書館システムと機械化研究委員会…
……………（渡辺敏一）…3～4
- <地区活動報告>……………4～8
- 入会案内……………8
- 地区協議会事務局一覧……………8
- <短大図書館めぐり>第16回—兵庫女子短期大学図書館
：新図書館完成：FACOM9450 IIを導入して…（田井中
勇）……………9
- <事務局報告>……………10
- No. 17 (1985.7)**
- 特集 故林勇先生を偲んで
- 噫！優れた同志の訃に接して…㊦（もり・きよし）…1
- 林勇先生を悼む……………（千葉善根）…1～2
- 林勇先生を偲んで……………（天野信定）…2
- 昭和60年度総・大会5月31日〔60.5.31〕開催—新会長に
鈴木英二氏選出される—……………2～3
- 研修会「出版物の流通と出版情報システム」……………3
- 昭和59年度決算……………4
- 昭和60年度予算……………4

新会長あいさつ…㊟……………(鈴木英二) …… 5
<地区活動報告>—各地で多彩な事業計画…………… 5～8
<短大図書館めぐり>第17回—東横学園女子短期大学図書館…㊟……………(岡野盛繁) …… 9
<事務局報告>……………10
九州地区で雑誌総合目録刊行なる……………10
東海・北陸地区協議会会長代行林勇一氏死去……………10
短期大学図書館関係団体懇談会開催……………10
昭和60年度—61年度役員紹介……………11
昭和60年度短大図書館関係行事予定……………11
出版物案内—私立短期大学図書館協議会……………12

No. 18 (1986.3)

雑感—全国図書館大会に参加して…(鈴木英二) …… 1
ぶぐるま……………(奎郎) …… 2
インパクトの余波……………(安部登巳) …… 2
<地区活動報告>…………… 3～7
第二回短大図書館関係団体懇談会報告・(菅原春雄) 7
<短大図書館めぐり>第18回—日本経済短期大学図書館…㊟……………(毛利和弘) …… 8
<短大図書館めぐり>第19回—今治明德短期大学図書館…㊟……………(永田政章) …… 9
<事務局報告>……………10
昭和60年度版加盟館員名簿刊行なる……………10
『短期大学図書館研究』第6号目次紹介……………11
図書館用品の紹介—書架用見出版“GBD—3” ……12

No. 19 (1986.7)

昭和61年度総・大会 [61.5.30]—東京出版販売本社ホールで開催—…㊟…………… 1～2
研修会「出版情報サービスと図書館の資料組織化」…2
講演「図書館の資料組織化とMARCの活用」……………(宮本芳夫) …… 2
昭和60年度決算…………… 3
昭和61年度予算…………… 3
<地区活動報告>…………… 4～6
<短大図書館めぐり>第20回—北陸学院短期大学ヘルセル記念図書館…㊟……………(尾田真知子) 6～7
<短大図書館めぐり>第21回—立教女学院短大図書館…㊟……………(馬場直子) …… 8
<短大図書館めぐり>第22回—梅光女学院短期大学部付属図書館…㊟……………(樋口日出雄) …… 8
<事務局報告>…………… 9～10

No. 20 (1987.3)

第4回全国研修会 [61.11.13～14] 書誌研修をテーマに中野サンプラザで開催 94名の参加…………… 1～4
<短大図書館めぐり>第23回—静修短期大学図書館…㊟……………(増淵忠雄) …… 4
<地区活動報告>…………… 5～6
『日本十進分類法』新訂7版—8版比較表(森田清恵) 7
『言語学・英語学関係基本文献目録』…(宮田伸子) …… 7
<事務局報告>…………… 8～9
<雑報>……………10
敢言閑語……………(奎郎) ……10

No. 21 (1987.9)

昭和62年度総・大会 [62.5.29] 記録—5月29日開催…会長に鈴木英二氏再選…………… 1
研修会テーマ「図書館の機械化と出版情報」…………… 2
昭和62～63年度役員紹介…………… 2
昭和61年度決算…………… 3
昭和62年度予算…………… 3
<地区活動報告>…………… 4～6
<事務局報告>…………… 7～8
『短期大学図書館研究』第7号目次紹介…………… 8

No. 22 (1988.3)

私立短期大学図書館協議会創立10周年記念特集号
短図協の発足と活動……………(鈴木英二) …… 1～2
力の結集をめざして……………(安部登巳) …… 2～3
私短図協創設期のおもいで……………
私短図協の10周年に思う……………(坂本龍三) …… 3～4
創立10周年を迎えて……………(前川和子) …… 4
短図協の発展を祈って……………(杉山敏子) …… 4～5
創立10周年を迎えて……………(岡野盛繁) …… 5
人びとの聲あと—私短図協10年史余録……………(渡辺敏一) …… 6～9
地区協議会の10年
<北海道地区>……………10
<東北地区>……………(中村泰正) ……10～11
<関東甲信越地区>……………(毛利和弘) ……11～12
<東海・北陸地区>……………(木村一夫) ……12～13
<近畿地区>……………(高浜洋一) ……13～14
<中国・四国地区>……………(樋口日出雄) 14～15
<九州地区>……………(平 常三) ……15～16
昭和62年度全国研修会 [62.11.12～13] 開催—日本文学と社会学の書誌について…㊟……………16～17
参考業務と書誌……………(北嶋武彦) ……16
日本文学における主要書誌の解題と利用法…(深井人詩)

.....17㊦..... 2
短大図書館の参考業務と書誌(社会学)(佐野真).....17	昭和63年度決算..... 3
<地区活動報告>—会報21号以後.....18~21	平成元年度予算..... 3
会報を編集して10年.....(菅原春雄).....18	<地区活動報告>—24号以後..... 4~7
『近畿地区雑誌目録改訂版』完成.....21	加盟館一覽訂正..... 5
帝塚山学院短期大学・帝塚山短期大学両図書館全面的に 相互乗り入れ.....21	地区出版物案内..... 7
<事務局報告>.....21~22	研修会:CD-ROM電子出版の現状..... 7
『短期大学図書館研究』第8号内容紹介..... 22	短期大学図書館関係団体懇談会..... 7
	<事務局報告>..... 8~9
No. 23 (1988.9)	会費に関するお知らせ・お願い..... 9
昭和63年度総大会(63.5.27)記録—創立10周年記念式典 同時開催..... 1	会費還元状況(1館当り)..... 9
私立短期大学図書館協議会10周年記念式典—功労者に感 謝状—東京・安田生命ホール.....㊦..... 2~3	私立短期大学図書館協議会規約
私立短期大学図書館協議会創立10周年記念式をお祝いし て.....(永井道雄)..... 2	No. 26 (1990.3)
研修会<OCLCとJ-BISC・バイブルズ>..... 4	'90年代へのメモランダム.....(鈴木英二)..... 1~2
10周年記念懇親会—功労者を囲んで..... 4	平成元年度全国研修会(1.11.16-17)開催:参考業務と 書誌—国際文化 および食物栄養—をテーマに講義と 演習.....㊦..... 3~5
短期大学図書館関係団体懇談会—第4回—..... 4	国際理解と書誌.....(間学谷米)..... 3~4
地区理事大幅に交代..... 4	国際文化と書誌.....(東田全義)..... 4
出版案内..... 4	食物栄養と書誌.....(三神典子)..... 4~5
昭和62年度決算..... 5	<地区活動報告>—25号以後—..... 5~7
昭和63年度予算..... 5	<事務局報告>..... 7~8
<地区活動報告>—22号以後—..... 6~9	紀要—『短期大学図書館研究』第10号内容紹介..... 8
<事務局報告>.....10	No. 27 (1990.9)
No. 24 (1989.3)	平成2年度総大会(2.5.24)開催—大幅な地区理事交代 のもとに.....㊦..... 1~2
昭和63年度全国研修会(63.11.10~11)開催—参考業務と 書誌—新聞・雑誌情報および家政学—をテーマに..... ㊦..... 1~2	見学会—NHKの映像・写真、音楽等の資料を見学..... 2
新聞記事検索の方法(要旨).....(内川芳美)..... 1	『私立短期大学図書館総覧』改訂について(安部登巳)..... 2
新聞・雑誌と書誌.....(毛利和弘)..... 2	平成元年度決算..... 3
「家政学」と書誌.....(平井紀子)..... 2	平成2年度予算..... 3
短期大学図書館関係団体懇談会—第5回—..... 2	<地区活動報告>—26号以後—..... 4~7
昭和63年度全国研修会:「参考業務と書誌」第3回参加 者アンケート結果.....(小町エミ子)..... 3~4	短期大学図書館関係団体懇談会—第6回—..... 6
<地区活動報告>—23号以後—..... 5~7	<会員校の声>第11回—短大図書館における広域活動.....(二村 健)..... 8
<事務局報告>..... 7~8	新館一覽(加盟館、最近3年)..... 8
紀要目次—『短期大学図書館研究』第9号内容紹介..... 8	<事務局報告>..... 9
私立短期大学図書館協議会加盟館一覽..... 9~20	私立短期大学図書館協議会加盟館一覽・追補.....10
No. 25 (1989.9)	No. 28 (1991.3)
会長就任の御挨拶.....(鈴木英二)..... 1	特集 もり・きよし先生を偲んで ㊦
平成元年度総大会(1.5.23)開催—会長に鈴木英二氏再選	お別れのことば—もり先生の訃に接して—(鈴木英二)..... 1
	もり・きよし先生を偲んで.....(安部登巳)..... 2
	もり・きよし先生を偲んで.....(坂本龍三)..... 2

「NDC」の基礎を作ったもり・きよし先生……………	英米文学—基本的書誌の使い方……………(安藤 勝) ……3
……………(中村泰正) ……2～3	人物情報探索—人名の探し方……………(毛利和弘) ……3
森先生の思い出……………(前川和子) ……3	平成3年度全国研修会「参考業務と書誌」参加者アンケート結果……………(平井紀子) ……4
先生との出会いを感謝して……………(村上博子) ……3～4	出版物案内—私立短期大学図書館協議会発行……………4
平成2年度全国研修会〔2.11.15～16〕開催—参考業務と書誌—歴史的事項の捉え方、日本文学(古典を中心に)をテーマに講義と演習…㊦……………4～5	〈地区活動報告〉—29号以降……………5～7
書誌を使って書誌を知る—私の場合—(堀込静香) 4～5	『短期大学図書館研究』第12号(1992)内容紹介……………7
歴史的事項の捉え方……………(高梨 章) ……5	〈会員校の声〉第14回—図書館の「館」に対する私のこだわり……………(成井恵子) ……8
日本文学—古典を中心に……………(林 利久) ……5	新館一覧(加盟館、最近3年)……………8
平成2年度全国研修会「参考業務と書誌」(第6回)参加者アンケート結果……………(安達 勉) ……6～7	〈短大図書館めぐり〉第25回—沖縄キリスト教短期大学図書館—㊦……………(宮元和子) ……9
研修会に参加して……………(森田清恵、中西亜紀、松家栄一、徳永さゆり) ……7	本部報告……………10
〈地区活動報告〉—27号以降……………8～10	『短期大学図書館総覧』改訂版について……………10
〈会員校の声〉第12回 「資料との出会い、人との出会い」林利久先生との交流記…㊦…(小島あい子) 10～11	
〈事務局報告〉……………11～12	
『短期大学図書館研究』第11号内容紹介……………12	

No. 29 (1991.9)

会長就任に当たって…㊦……………(安部登巳) ……1
平成3年度総会〔3.5.30〕開催—新会長に安部登巳氏選出…㊦……………2～3
見学研修会—日外アソシエーツ……………3
会長を辞任するにあたって……………(鈴木英二) ……3
平成2年度決算……………4
平成3年度予算……………4
〈地区活動報告〉—28号以降……………5～8
〈会員校の声〉第13回—各地区の世話役館を引き受けましょう!……………(森田清恵) ……9
平成3年度地区理事紹介……………9
“故もり・きよし氏を偲ぶ会”催される…㊦……………9
〈短大図書館めぐり〉第24回—大垣女子短期大学図書館……………(木村一夫) ……10
本部報告……………11
私立短期大学図書館協議会加盟館一覧・追補……………12

No. 30 (1992.3)

短期大学設置基準の改訂と図書館の方向(毛利和弘) ……1
平成3年度全国研修会〔3.11.14～15〕開催—「参考業務と書誌—英米文学・日本文学・人物情報」をテーマに講義と演習—㊦……………2
国文学データベース〈原典と研究書〉……………(本田康雄) ……2～3